

## 十二弟子 (使徒) Twelve Disciples (Apostles)

Matthew	Mark	Luke	Acts
シモン (ペトロ)	シモン (ペトロ)	シモン (ペトロ)	ペトロ
アンデレ (シモンの兄弟)	ヤコブ <sup>1</sup> (ゼベダイの子)	アンデレ (シモンの兄弟)	ヨハネ
ヤコブ (ゼベダイの子)	ヨハネ <sup>1</sup> (ヤコブの兄弟)	ヤコブ	ヤコブ
ヨハネ (ヤコブの兄弟)	アンデレ	ヨハネ	アンデレ
フィリポ	フィリポ	フィリポ	フィリポ
バルトロマイ	バルトロマイ	バルトロマイ	トマス
トマス	マタイ	マタイ	バルトロマイ
マタイ (徴税人)	トマス	トマス	マタイ
ヤコブ (アルファイの子)	ヤコブ (アルファイの子)	ヤコブ (アルファイの子)	ヤコブ (アルファイの子)
タダイ	タダイ	シモン (熱心党と呼ばれた)	シモン (熱心党)
シモン (熱心党)	シモン (熱心党)	ユダ (ヤコブの子)	ユダ (ヤコブの子)
ユダ <sup>2</sup> (イスカリオテ)	ユダ <sup>2</sup> (イスカリオテ)	ユダ <sup>3</sup> (イスカリオテ)	[マティア <sup>4</sup> ]

### マタイ 10:1-4 (新共同訳)

1: イエスは十二人の弟子を呼び寄せ、汚れた霊に対する権能をお授けになった。汚れた霊を追い出し、あらゆる病気や患いをいやすためであった。2: 十二使徒の名は次のとおりである。まずペトロと呼ばれるシモンとその兄弟アンデレ、ゼベダイの子ヤコブとその兄弟ヨハネ、3: フィリポとバルトロマイ、トマスと徴税人のマタイ、アルファイの子ヤコブとタダイ、4: 熱心党のシモン、それにイエスを裏切ったイスカリオテのユダである。

### Matthew 10:1-4 (New International Version)

1 Jesus called his twelve disciples to him and gave them authority to drive out impure spirits and to heal every disease and sickness.

2 These are the names of the twelve apostles: first, Simon (who is called Peter) and his brother Andrew; James son of Zebedee, and his brother John; 3 Philip and Bartholomew; Thomas and Matthew the tax collector; James son of Alphaeus, and Thaddaeus; 4 Simon the Zealot and Judas Iscariot, who betrayed him.

### マルコ 3:13-19 (新共同訳)

13: イエスが山に登って、これと思う人々を呼び寄せられると、彼らはそばに集まって来た。14: そこで、十二人を任命し、使徒と名付けられた。彼らを自分のそばに置くため、また、派遣して宣教させ、15: 悪霊を追い出す権能を持たせるためであった。16: こうして十二人を任命された。シモンにはペトロという名を付けられた。17: ゼベダイの子ヤコブとヤコブの兄弟ヨハネ、この二人にはボアネルゲス、すなわち、「雷の子ら」という名を付けられた。18: アンデレ、フィリポ、バルトロマイ、マタイ、トマス、アルファイの子ヤコブ、タダイ、熱心党のシモン、19: それに、イスカリオテのユダ。このユダがイエスを裏切ったのである。

### ルカ 6:12-16 (新共同訳)

12: そのころ、イエスは祈るために山に行き、神に祈って夜を明かされた。13: 朝になると弟子たちを呼び集め、その中から十二人を選んで使徒と名付けられた。14: それは、イエスがペトロと名付けられたシモン、その兄弟アンデレ、そして、ヤコブ、ヨハネ、フィリポ、バルトロマイ、15: マタイ、トマス、アルファイの子ヤコブ、熱心党と呼ばれたシモン、16: ヤコブの子ユダ、それに後に裏切り者となったイスカリオテのユダである。

### 使徒言行録 1:13 (新共同訳)

彼らは都に入ると、泊まっていた家の上の部屋に上がった。それは、ペトロ、ヨハネ、ヤコブ、アンデレ、フィリポ、トマス、バルトロマイ、マタイ、アルファイの子ヤコブ、熱心党のシモン、ヤコブの子ユダであった。

<sup>1</sup>ボアネルゲス「雷の子ら」

<sup>2</sup>イエスを裏切った

<sup>3</sup>後に裏切り者となった

<sup>4</sup>使徒言行録 1 章 12 節-24 節

## 十二弟子（使徒） Twelve Disciples (Apostles)

**シモン（ペトロ）** Mt 4:18 イエスは、ガリラヤ湖のほとりを歩いておられたとき、二人の兄弟、ペトロと呼ばれるシモンとその兄弟アンデレが、湖で網を打っているのを御覧になった。彼らは漁師だった。Mt 10:2, Mt 16:16 シモン・ペトロが、「あなたはメシア、生ける神の子です」と答えた。Mt 16:17 すると、イエスはお答えになった。「シモン・バルヨナ、あなたは幸いだ。あなたにこのことを現したのは、人間ではなく、わたしの天の父なのだ。Mt 17:25 ペトロは、「納めます」と言った。そして家に入ると、イエスの方から言いだされた。「シモン、あなたはどう思うか。地上の王は、税や貢ぎ物をだれから取り立てるのか。自分の子供たちからか、それともほかの人々からか。」 Mk 1:16 イエスは、ガリラヤ湖のほとりを歩いておられたとき、シモンとシモンの兄弟アンデレが湖で網を打っているのを御覧になった。彼らは漁師だった。 Mk 1:29 すぐに、一行は会堂を出て、シモンとアンデレの家に行った。ヤコブとヨハネも一緒であった。 Mk 1:30 シモンのしゅうとめが熱を出して寝ていたので、人々は早速、彼女のことをイエスに話した。 Mk 1:36 シモンとその仲間はイエスの後を追い、 Mk 3:16, Mk 14:37 それから、戻って御覧になると、弟子たちは眠っていたので、ペトロに言われた。「シモン、眠っているのか。わずか一時も目を覚ましていられなかったのか。 Lk 4:38 イエスは会堂を立ち去り、シモンの家にお入りになった。シモンのしゅうとめが高い熱に苦しんでいたので、人々は彼女のことをイエスに頼んだ。 Lk 5:3 そこでイエスは、そのうちの一そであるシモンの持ち舟に乗り、岸から少し漕ぎ出すようにお頼みになった。そして、腰を下ろして舟から群衆に教え始められた。 Lk 5:4 話し終わったとき、シモンに、「沖に漕ぎ出して網を降ろし、漁をしなさい」と言われた。 Lk 5:5 シモンは、「先生、わたしたちは、夜通し苦勞しましたが、何もとれませんでした。しかし、お言葉ですから、網を降ろしてみましよう」と答えた。 Lk 5:8 これを見たシモン・ペトロは、イエスの足もとにひれ伏して、「主よ、わたしから離れてください。わたしは罪深い者なのです」と言った。 Lk 5:9 とれた魚にシモンも一緒にいた者も皆驚いたからである。 Lk 5:10 シモンの仲間、ゼベダイの子のヤコブもヨハネも同様だった。すると、イエスはシモンに言われた。「恐れることはない。今から後、あなたは人間をとる漁師になる。」 Lk 6:14, Lk 7:40 そこで、イエスがその人に向かって、「シモン、あなたに言いたいことがある」と言われると、シモンは、「先生、おっしゃってください」と言った。 Lk 7:43 シモンは、「帳消しにしてもらった額の多い方だと思います」と答えた。イエスは、「そのとおりだ」と言われた。 Lk 7:44 そして、女の方を振り向いて、シモンに言われた。「この人を見ないか。わたしがあなたの家に入ったとき、あなたは足を洗う水もくねなかったが、この人は涙でわたしの足をぬらし、髪の毛でぬぐってくれた。 Lk 22:31 「シモン、シモン、サタンはあなたがたを、小麦のようにふるいにかけることを神に願って聞き入れられた。 Lk 22:33 するとシモンは、「主よ、御一緒になら、牢に入っても死んでもよいと覚悟しております」と言った。 Lk 24:34 本当に主は復活して、シモンに現れたと言っていた。 Jn 1:42 そして、シモンをイエスのところに連れて行った。イエスは彼を見つめて、「あなたはヨハネの子シモンであるが、ケファ——『岩』という意味——と呼ぶことにする」と言われた。 Jn 省略、Acts 省略、ペトロ省略

**アンデレ（シモンの兄弟）** Mt 4:18 イエスは、ガリラヤ湖のほとりを歩いておられたとき、二人の兄弟、ペトロと呼ばれるシモンとその兄弟アンデレが、湖で網を打っているのを御覧になった。彼らは漁師だった。 Mt 10:2 Mk 1:16 イエスは、ガリラヤ湖のほとりを歩いておられたとき、シモンとシモンの兄弟アンデレが湖で網を打っているのを御覧になった。彼らは漁師だった。 Mk 1:29 すぐに、一行は会堂を出て、シモンとアンデレの家に行った。ヤコブとヨハネも一緒であった。 Mk 3:18, Mk 13:3 イエスがオリブ山で神殿の方を向いて座っておられると、ペトロ、ヤコブ、ヨハネ、アンデレが、ひそかに尋ねた。 Jn 1:40 ヨハネの言葉を聞いて、イエスに従った二人のうちの一人は、シモン・ペトロの兄弟アンデレであった。 Jn 1:44 フィリポは、アンデレとペトロの町、ベトサイダの出身であった。 Jn 6:8 弟子の一人で、シモン・ペトロの兄弟アンデレが、イエスに言った。 Jn 12:22 フィリポは行ってアンデレに話し、アンデレとフィリポは行って、イエスに話した。 , Acts 1:13

**ヤコブ（ゼベダイの子）** Mt 4:21 ここから進んで、別の二人の兄弟、ゼベダイの子ヤコブとその兄弟ヨハネが、父親のゼベダイと一緒に、舟の中で網の手入れをしているのを御覧になると、彼らをお呼びになった。 Mt 10:2, Mt 17:1 六日の後、イエスは、ペトロ、それにヤコブとその兄弟ヨハネだけを連れて、高い山に登られた。 Mk 1:19 また、少し進んで、ゼベダイの子ヤコブとその兄弟ヨハネが、舟の中で網の手入れをしているのを御覧になると、 Mk 1:29 すぐに、一行は会堂を出て、シモンとアンデレの家に行った。ヤコブとヨハネも一緒であった。 Mk 3:17, Mk 5:37 そして、ペトロ、ヤコブ、またヤコブの兄弟ヨハネのほかは、だれもついて来ることをお許しにならなかった。 Mk 9:2 六日の後、イエスは、ただペトロ、ヤコブ、ヨハネだけを連れて、高い山に登られた。イエスの姿が彼らの目の前で変わり、 Mk 10: 35 ゼベダイの子ヤコブとヨハネが進み出て、イエスに言った。「先生、お願いするのをかなえていただきたいのですが。」 Mk 10:41 ほかの十人の者はこれを聞いて、ヤコブとヨハネのことで腹を立て始めた。 Mk 13:3 イエスがオリブ山で神殿の方を向いて座っておられると、ペトロ、ヤコブ、ヨハネ、アンデレが、ひそかに尋ねた。 Mk 14:33 そして、ペトロ、ヤコブ、ヨハネを伴われたが、イエスはひどく恐れてもだえ始め、 Lk 5:10 シモンの仲間、ゼベダイの子のヤコブもヨハネも同様だった。すると、イエスはシモンに言われた。「恐れることはない。今から後、あなたは人間をとる漁師になる。」 Lk 6:14, Lk 8:51 イエスはその家に着くと、ペトロ、ヨハネ、ヤコブ、それに娘の父母のほかには、だれも一緒に入ることをお許しにならなかった。 Lk 9:28 この話をしてから八日ほどたったとき、イエスは、ペトロ、ヨハネ、およびヤコブを連れて、祈るために山に登られた。 Lk 9:54 弟子のヤコブとヨハネはそれを見て、「主よ、お望みなら、天から火を降らせて、彼らを焼き滅ぼしましょうか」と言った。 Acts 1:13, Acts 12:2 ヨハネの兄弟ヤコブを剣で殺した。 **ゼベダイ（の子ら）** Mt 20:20 そのとき、ゼベダイの息子たちの母が、その二人の息子と一緒にイエスのところに来て、ひれ伏し、何かを願おうと

した。Mt 26:37 ペトロおよびゼベダイの子二人を伴われたが、そのとき、悲しみもだえ始められた。Mt 27:56 中には、マグダラのマリア、ヤコブとヨセフの母マリア、ゼベダイの子らの母がいた。Mk 1:20 すぐに彼らをお呼びになった。この二人も父ゼベダイを雇い人たちと一緒に舟に残して、イエスの後について行った。Jn 21:2 シモン・ペトロ、ディディモと呼ばれるトマス、ガリラヤのカナ出身のナタナエル、ゼベダイの子たち、それに、ほかの二人の弟子が一緒にいた。

**ヨハネ (ヤコブの兄弟) ヤコブと一緒に書かれているものは省略。** Mt 10:2, Mk 3:18, Lk 6:14, Acts 1:13, Acts 3:1 ペトロとヨハネが、午後三時の祈りの時に神殿に上って行った。Acts 3:3 彼はペトロとヨハネが境内に入ろうとするのを見て、施しを乞うた。Acts 3:4 ペトロはヨハネと一緒に彼をじっと見て、「わたしたちを見なさい」と言った。Acts 3:11 さて、その男がペトロとヨハネに付きまわっていると、民衆は皆非常に驚いて、「ソロモンの回廊」と呼ばれる所にいる彼らの方へ、一斉に集まって来た。Acts 4:1 ペトロとヨハネが民衆に話をしていると、祭司たち、神殿守衛長、サドカイ派の人々が近づいて来た。Acts 4:13 議員や他の者たちは、ペトロとヨハネの大胆な態度を見、しかも二人が無学な普通の人であることを知って驚き、また、イエスと一緒にいた者であるということも分かった。Acts 4:19 しかし、ペトロとヨハネは答えた。「神に従わないであなたがたに従うことが、神の前に正しいかどうか、考えてください。Acts 8:14 エルサレムにいた使徒たちは、サマリアの人々が神の言葉を受け入れたと聞き、ペトロとヨハネをそこへ行かせた。Acts 8:17 ペトロとヨハネが人々の上に手を置くと、彼らは聖霊を受けた。Acts 8:25 このように、ペトロとヨハネは、主の言葉を力強く証して語った後、サマリアの多くの村で福音を告げ知らせ、エルサレムに帰って行った。Gal 2:9 また、彼らはわたしに与えられた恵みを認め、ヤコブとケファとヨハネ、つまり柱と目されるおもだった人たちは、わたしとバルナバに一致のしるしとして右手を差し出しました。それで、わたしたちは異邦人へ、彼らは割礼を受けた人々のところに行くことになったのです。Rev は省略。

**フィリポ** Mt 10:3, Mk 3:18, Lk 6:14, Jn 1:43 その翌日、イエスは、ガリラヤへ行こうとしたときに、フィリポに出会って、「わたしに従いなさい」と言われた。Jn 1:44 フィリポは、アンデレとペトロの町、ベトサイダの出身であった。Jn 1:45 フィリポはナタナエルに出会って言った。「わたしたちは、モーセが律法に記し、預言者たちも書いている方に出会った。それはナザレの人で、ヨセフの子イエスだ。」Jn 1:46 するとナタナエルが、「ナザレから何か良いものが出るだろうか」と言ったので、フィリポは、「来て、見なさい」と言った。Jn 1:48 ナタナエルが、「どうしてわたしを知っておられるのですか」と言うと、イエスは答えて、「わたしは、あなたがフィリポから話しかけられる前に、いちじくの木の下にいるのを見た」と言われた。Jn 6:5 イエスは目を上げ、大勢の群衆が御自分の方へ来るのを見て、フィリポに、「この人たちに食べさせるには、どこでパンを買えばよいだろうか」と言われたが、Jn 6:6 こう言ったのはフィリポを試みるためであって、御自分では何をしようとしているか知っておられたのである。Jn 6:7 フィリポは、「めいめいが少しずつ食べるためにも、二百デナリオン分のパンでは足りないでしょう」と答えた。Jn 12:21 彼らは、ガリラヤのベトサイダ出身のフィリポのもとへ来て、「お願いします。イエスにお目にかかりたいのです」と頼んだ。Jn 12:22 フィリポは行ってアンデレに話し、アンデレとフィリポは行って、イエスに話した。Jn 14:8 フィリポが「主よ、わたしたちに御父をお示してください。そうすれば満足できます」と言うと、Jn 14:9 イエスは言われた。「フィリポ、こんなに長い間一緒にいるのに、わたしが分かっているのか。わたしを見た者は、父を見たのだ。なぜ、『わたしたちに御父をお示してください』と言うのか。Acts 1:13

**バルトロマイ** Mt 10:3, Mk 3:18, Lk 6:14, Acts 1:13, (ナタナエル? Jn 1:45 フィリポはナタナエルに出会って言った。「わたしたちは、モーセが律法に記し、預言者たちも書いている方に出会った。それはナザレの人で、ヨセフの子イエスだ。」Jn 1:46 するとナタナエルが、「ナザレから何か良いものが出るだろうか」と言ったので、フィリポは、「来て、見なさい」と言った。Jn 1:47 イエスは、ナタナエルが御自分の方へ来るのを見て、彼のことをこう言われた。「見なさい。まことのイスラエル人だ。この人には偽りが無い。」Jn 1:48 ナタナエルが、「どうしてわたしを知っておられるのですか」と言うと、イエスは答えて、「わたしは、あなたがフィリポから話しかけられる前に、いちじくの木の下にいるのを見た」と言われた。Jn 1:49 ナタナエルは答えた。「ラビ、あなたは神の子です。あなたはイスラエルの王です。」Jn 21:2 シモン・ペトロ、ディディモと呼ばれるトマス、ガリラヤのカナ出身のナタナエル、ゼベダイの子たち、それに、ほかの二人の弟子が一緒にいた。)

**トマス** Mt 10:3, Mk 3:18, Lk 6:15, Jn 11:16 すると、ディディモと呼ばれるトマスが、仲間の弟子たちに、「わたしたちも行って、一緒に死のうではないか」と言った。Jn 14:5 トマスが言った。「主よ、どこへ行かれるのか、わたしたちには分かりません。どうして、その道を知ることができるのでしょうか。」Jn 20:24 十二人の一人でディディモと呼ばれるトマスは、イエスが来られたとき、彼らと一緒にいなかった。Jn 20:25 そこで、ほかの弟子たちが、「わたしたちは主を見た」と言うと、トマスは言った。「あの方の手に釘の跡を見、この指を釘跡に入れてみなければ、また、この手をそのわき腹に入れてみなければ、わたしは決して信じない。」Jn 20:26 さて八日の後、弟子たちはまた家の中におり、トマスも一緒にいた。戸にはみな鍵がかけてあったのに、イエスが来て真ん中に立ち、「あなたがたに平和があるように」と言われた。Jn 20:27 それから、トマスに言われた。「あなたの指をここに当てて、わたしの手を見なさい。また、あなたの手を伸ばし、わたしのわき腹に入れなさい。信じない者ではなく、信じる者になりなさい。」Jn 20:28 トマスは答えて、「わたしの主、わたしの神よ」と言った。Jn 20:29 イエスはトマスに言われた。「わたしを見たから信じたのか。見ないのに信じる人は、幸いである。」Jn 21:8 シモン・ペトロ、ディディモと呼ばれるトマス、ガリラヤのカナ出身のナタナエル、ゼベダイの子たち、それに、ほかの二人の弟子が一緒にいた。Acts 1:13

**マタイ (徴税人、レビ?)** Mt 9:9 イエスはそこをたち、通りがかりに、マタイという人が収税所に座っているのを見かけて、「わたしに従いなさい」と言われた。彼は立ち上がってイエスに従った。Mt 10:3, Mk 3:18, Lk 6:15, Acts 1:13, Mk 2:14 そして通りがかりに、アルファイの子レビが収税所に座っているのを見かけて、「わたしに従いなさい」と言われた。彼は立ち上がってイエスに従った。Mk 2:15 イエスがレビの家で食事の席に着いておられたときのことである。多くの徴税人や罪人もイエスや弟子たちと同席していた。実に大勢の人がいて、イエスに従っていたのである。Lk 5:27 その後、イエスは出て行って、レビという徴税人が収税所に座っているのを見て、「わたしに従いなさい」と言われた。

**ヤコブ (アルファイの子)** Mt 10:3, Mk 3:18, Lk 6:14, Acts 1:13

**タダイ (ヤコブの子ユダ?)** Jn 14:22 イスカリオテでない方のユダが、「主よ、わたしたちには御自分を現そうとなさるのに、世にはそうなさらないのは、なぜでしょうか」と言った。Acts 1:13

**シモン (熱心党)** Mt 10:4, Mk 3:18, Lk 6:15

**ユダ (イスカリオテ)** Mt 10:2, Mt 26:14 そのとき、十二人の一人で、イスカリオテのユダという者が、祭司長たちのところへ行き、Mt 26:16 そのときから、ユダはイエスを引き渡そうと、良い機会をねらっていた。Mt 26:25 イエスを裏切ろうとしていたユダが口をはきんで、「先生、まさかわたしのことでは」と言うと、イエスは言われた。「それはあなたの言ったことだ。」Mt 26:47 イエスがまだ話しておられると、十二人の一人であるユダがやって来た。祭司長たちや民の長老たちの遣わした大勢の群衆も、剣や棒を持って一緒に来た。Mt 26:48 イエスを裏切ろうとしていたユダは、「わたしが接吻するのが、その人だ。それを捕まえろ」と、前もって合図を決めていた。Mt 26:49 ユダはすぐイエスに近寄り、「先生、こんばんは」と言って接吻した。Mt 27:3 そのころ、イエスを裏切ったユダは、イエスに有罪の判決が下ったのを知って後悔し、銀貨三十枚を祭司長たちや長老たちに返そうとして、Mt 27:5 そこで、ユダは銀貨を神殿に投げ込んで立ち去り、首をつって死んだ。Mk 3:16, Mk 14:10 十二人の一人イスカリオテのユダは、イエスを引き渡そうとして、祭司長たちのところへ出かけて行った。Mk 14:11 彼らはそれを聞いて喜び、金を与える約束をした。そこでユダは、どうすれば折よくイエスを引き渡せるかとねらっていた。Mk 14:43 さて、イエスがまだ話しておられると、十二人の一人であるユダが進み寄って来た。祭司長、律法学者、長老たちの遣わした群衆も、剣や棒を持って一緒に来た。Mk 14:44 イエスを裏切ろうとしていたユダは、「わたしが接吻するのが、その人だ。捕まえて、逃がさないように連れて行け」と、前もって合図を決めていた。Mk 14:45 ユダはやって来るとすぐに、イエスに近寄り、「先生」と言って接吻した。Lk 6:16, Lk 22:3 しかし、十二人の中の一人で、イスカリオテと呼ばれるユダの中に、サタンが入った。Lk 22:4 ユダは祭司長たちや神殿守衛長たちのもとに行き、どのようにしてイエスを引き渡そうかと相談をもちかけた。Lk 22:5 彼らは喜び、ユダに金を与えることに決めた。Lk 22:6 ユダは承諾して、群衆のいないときにイエスを引き渡そうと、良い機会をねらっていた。Lk 22:47 イエスがまだ話しておられると、群衆が現れ、十二人の一人でユダという者が先頭に立って、イエスに接吻をしようと近づいた。Lk 22:48 イエスは、「ユダ、あなたは接吻で人の子を裏切るのか」と言われた。Jn 6:71 イスカリオテのシモンの子ユダのことを言われたのである。このユダは、十二人の一人でありながら、イエスを裏切ろうとしていた。Jn 12:4 弟子の一人で、後にイエスを裏切るイスカリオテのユダが言った。Jn 13:2 夕食のときであった。既に悪魔は、イスカリオテのシモンの子ユダに、イエスを裏切る考えを抱かせていた。Jn 13:26 イエスは、「わたしがパン切れを浸して与えるのがその人だ」と答えられた。それから、パン切れを浸して取り、イスカリオテのシモンの子ユダにお与えになった。Jn 13:27 ユダがパン切れを受け取ると、サタンが彼の中に入った。そこでイエスは、「しようとしていることを、今すぐ、しなさい」と彼に言われた。Jn 13:28 座に着いていた者はだれも、なぜユダにこう言われたのか分からなかった。Jn 13:28 ある者は、ユダが金入れを預かっていたので、「祭りに必要な物を買いなさい」とか、貧しい人に何か施すようにと、イエスが言われたのだと思っていた。Jn 13:30 ユダはパン切れを受け取ると、すぐ出て行った。夜であった。Jn 13:31 さて、ユダが出て行くと、イエスは言われた。「今や、人の子は栄光を受けた。神も人の子によって栄光をお受けになった。Jn 18:2 イエスを裏切ろうとしていたユダも、その場所を知っていた。イエスは、弟子たちと共に度々ここに集まっておられたからである。Jn 18:3 それでユダは、一隊の兵士と、祭司長たちやファリサイ派の人々の遣わした下役たちを引き連れて、そこにやって来た。松明やともし火や武器を手にしていた。Jn 18:5 彼らが「ナザレのイエスだ」と答えると、イエスは「わたしである」と言われた。イエスを裏切ろうとしていたユダも彼らと一緒にいた。Acts 1:16 「兄弟たち、イエスを捕らえた者たちの手引きをしたあのユダについては、聖霊がダビデの口を通して預言しています。この聖書の言葉は、実現しなければならなかったのです。Acts 1:17 ユダはわたしたちの仲間の一人であり、同じ任務を割り当てられていました。Acts 1:18 とところで、このユダは不正を働いて得た報酬で土地を買ったのですが、その地面にまさかさまに落ちて、体が真ん中から裂け、はらわたがみな出てしまいました。Acts 1:25 ユダが自分の行くべき所に行くために離れてしまった、使徒としてのこの任務を継がせるためです。」

[**マティア**] Acts 1:23 そこで人々は、バルサバと呼ばれ、ユストともいうヨセフと、マティアの二人を立てて、Acts 1:26 二人のことでくじを引くと、マティアに当たったので、この人が十一人の使徒の仲間に加えられることになった。